2026 年 5 月 25 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

GMO インターネットグループ、「Japan Drone／次世代エアモビリティ EXPO 2026」にトップスポンサーとして出展

～初出展から 5 年、AI・ロボティクス・セキュリティで空の社会実装を支える～

「すべての人にインターネット」をコーポレートキャッチに、インターネットインフラ、セキュリティ、広告・メディア、金融、暗号資産の各事業を展開する GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷正寿）は、2026 年 6 月 3 日（水）から 5 日（金）まで 3 日間、幕張メッセで開催される国内最大級のドローン・eVTOL(※1)国際展示会「Japan Drone／次世代エアモビリティ EXPO 2026」に、トップスポンサーである「Platinum Sponsor」として出展します。

GMO インターネットグループは、2022 年の初出展以来、「すべての空にセキュリティを」を掲げ、ドローン・eVTOL 時代の安全な社会基盤づくりに取り組んできました。5 年目となる 2026 年は、「『動く』から『働く』」をテーマに、AI・ヒューマノイドロボットによる現場支援を通じて、人手不足や運用負荷といった空の社会実装が抱える課題の解決に踏み込みます。

空の移動を「守る」だけでなく「支える」。GMO インターネットグループは、AI・ロボティクス・セキュリティを通じて、「空の社会実装」を支える未来を提案します。

（※1）電動垂直離着陸機、垂直に離着陸する電動の空飛ぶクルマ。

特設サイトは、以下の URL よりご覧ください。
https://ai-robotics.gmo/lp/japandrone2026/

【ブースのみどころ】

ブースでは、空港現場におけるヒューマノイドロボットの活用イメージのデモンストレーションのほか、空の移動を支えるセキュリティ・インフラ技術を軸とした展示、国産空飛ぶクルマメーカー SkyDrive とのコラボレーションによる eVTOL 展示、ドローン操縦 VR シミュレーター、GMO インターネットグループのセキュリティ技術の展示など、多彩なコンテンツを予定しています。

■ヒューマノイドロボットによるグランドハンドリング実証デモ

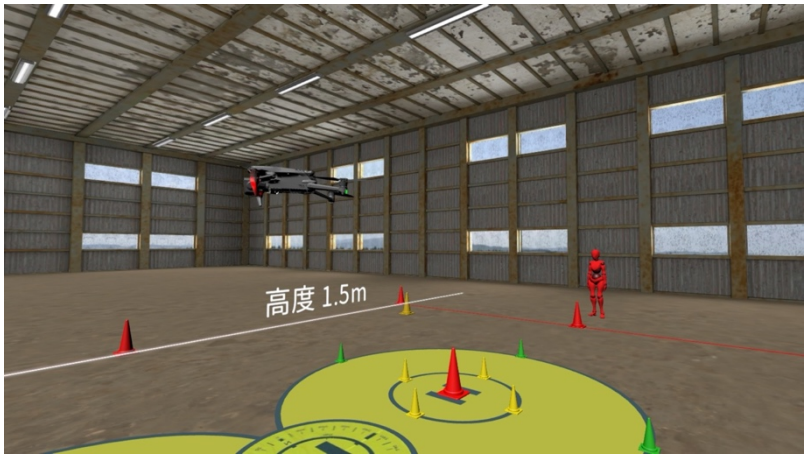
空港現場におけるヒューマノイドロボットの活用イメージをご体験いただけます。GMO AI&ロボティクス商事（GMO AIR）と、JAL グランドサービス株式会社との共同実証として、ヒューマノイドが実際の業務環境に近い形で動作するデモンストレーション（※2）をブースステージにて再現します。ヒューマノイドロボットは「動く」から「働く」へ。空港の人手不足解消に向けた具体的な可能性を体感いただけます。

（※2）１回約 10 分間、１日５回実施予定です。

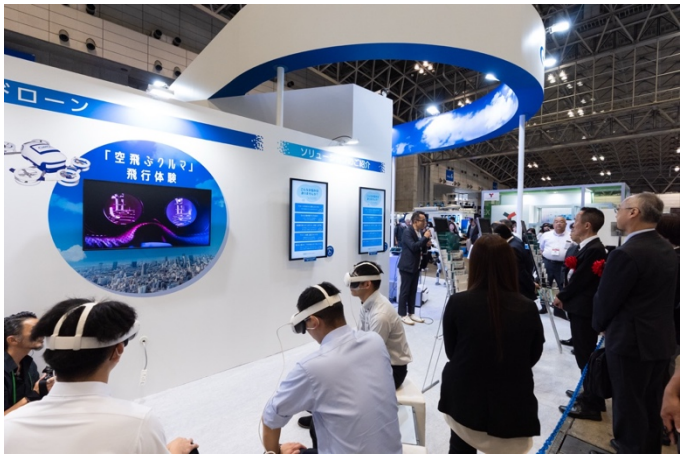
▲ ヒューマノイドロボットによるグランドハンドリング実証実験イメージ

■「GMO フィールド XR」　ドローン操縦 VR シミュレーター

GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社が開発した「GMO フィールド XR」。ドローンの飛行環境を VR で忠実に再現、ドローン操縦で使用するプロポを使った VR シミュレーターをご体験いただけます。ドローンの社会実装に向けた操縦訓練・インフラ点検業務をリアルに再現します。



▲ ドローン操縦 *VR* シミュレーター イメージ



▲シミュレーター体験イメージ

■ヒューマノイドロボット展示

	機種	メーカー	特徴
	G1（4 台）	Unitree Robotics	身長 130cm。深層強化学習対応の小型ヒューマノイド。
	Walker E（1 台）	UBTECH	身長 172cm。産業用途を想定した高機能ヒューマノイド。
	K1（2 台）	Booster Robotics	身長 95cm。コンパクトな産業向けヒューマノイド。
	PM01（1 台）	Engine AI	身長 138cm。精密な動作制御を実現したヒューマノイド。

＊展示・デモンストレーションのロボット・ドローンは変更になる場合があります。

■国際コンファレンス（パネルディスカッション）

6 月 3 日（水）の会期初日、国際コンファレンスにて「空×サイバーセキュリティ」をテーマとしたパネルディスカッションを開催します。ドローンや空飛ぶクルマの自律飛行が現実となりつつある今、空のセキュリティをめぐる脅威への対応を、官民・機体メーカー・セキュリティの各専門家が議論します。

日時	2026 年 6 月 3 日（水）13:30～14:00
テーマ	「空 × サイバーセキュリティ」の今を読み解く ――自律飛行時代における脅威と対抗策――

登壇者	・経済産業省 製造産業局 航空機武器産業課 次世代空モビリティ政策室 補佐 別木 彗様 ・株式会社 SkyDrive 機体開発本部 システム開発部 部長 根本 拓弥様 ・GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社 三村 聡志 ・GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社　浅野 昌和（モデレーター）

【「Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2026」について】（https://ssl.japan-drone.com/）

「Japan Drone」は 2016 年の初開催以来、今回で第 11 回目を迎えるドローンに特化した国内最大規模の専門展示会です。様々な課題解決に向けた具体的なビジネスマッチングの場を提供し、社会基盤整備を促すと共に豊かなくらしの実現に向けたスマートシティの推進に積極的に取り組んでいます。同時開催の「次世代エアモビリティ EXPO」は、「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた取り組みを支援し、新しい産業の創造に貢献することを目指しています。

■開催概要

日時	2026 年 6 月 3 日（水）～5 日（金）10:00～17:00
会場	幕張メッセ（展示ホール 5・6）千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1
主催	一般社団法人 日本 UAS 産業振興協議会（JUIDA）
共催	株式会社コングレ
出展者	300 社・団体（2 展合計：予定）
来場者数	24,000 名（2 展合計：予定）
入場料	￥3,000（税込）※ただし、事前登録者、招待券持参者は無料
事前来場登録	https://japandrone.eventos.tokyo/web/portal/807/event/16079

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム　望月
TEL：03-5456-2695
問い合わせフォーム：https://group.gmo/contact/press-inquiries

【GMO AI＆ロボティクス商事株式会社】（URL：https://ai-robotics.gmo/）

会社名	GMO AI＆ロボティクス商事株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長　内田 朋宏
事業内容	■AI 活用導入支援　　■ロボット・ドローン導入・活用支援
資本金	1 億円

【GMO グローバルサイン株式会社】（URL：https://jp.globalsign.com/）

会社名	GMO グローバルサイン株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号　渋谷フクラス

代表者	代表取締役社長　中條 勝夫
事業内容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資本金	3 億 5,664 万円

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】（URL：https://www.gmogshd.com/）

会社名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社（東証プライム市場　証券コード：3788）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長　青山 満
事業内容	■電子認証・印鑑事業　■クラウドインフラ事業　■DX 事業
資本金	9 億 1,690 万円

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL：https://gmo-cybersecurity.com/）

会社名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代表者	代表取締役 CEO　牧田 誠
事業内容	■Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ペネトレーションテスト ■不正利用（チート）診断　■IoT 脆弱性診断　■自動車脆弱性診断 ■フォレンジック調査　■CSIRT 支援　■クラウドセキュリティ診断 ■クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資本金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：https://group.gmo/）

会社名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場　証券コード 9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表　熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業　暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.